

松浦市部活動改革だより 1

松浦市教育委員会学校教育課

『部活動の地域移行』という言葉が報道等で耳にすることが多くなった昨今。

長年、学校の教育活動として位置付けられ、中学生の成長過程で様々な役割を担ってきた部活動が変わろうとしています。

“部活動改革”“部活動の地域移行”とは？

現在、全国で中学校部活動の地域移行という取組が行われています。これは、中学校部活動を学校単位での活動から、地域との連携・地域での活動へと移行するものです。

文部科学省スポーツ庁・文化庁は、令和5年度から令和7年度末までを「改革推進期間」と定め、地域の実情に応じ、まずは休日の部活動について、地域の関係団体、人材等の協力を得て、学校部活動としてではなく、地域のスポーツ・文化芸術活動として活動することにより、子どもたちが継続してスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる環境を整備するよう、都道府県及び市区町村に求めています。

なぜ改革が必要か？

少子化の進展により、「人数が足りず思うような練習ができない」、「チームや団体として大会やコンクールに出場できない」など、これまでのような学校単位での運営は困難な状況です。地域や競技・活動内容によっては、部活動の存続自体が難しくなっています。

また、国は子どもたちのスポーツ・文化芸術活動に対するニーズの多様化に応えることのできる環境を整えるために学校部活動の枠組みを地域に広げ、持続可能な活動を目指す方針を掲げました。

松浦市においても少子化など子どもたちを取り巻く環境の変化は顕著であり、部活動の地域移行が必要な状況です。

松浦市の状況は？

国や県の方針を受け、松浦市においても地域移行を進めるために、学校や競技団体関係者等で構成する「松浦市部活動の在り方検討委員会」を立ち上げ、方針や環境整備について協議しているところです。大きな方針として『国・県の方針に則り、本市においては、令和8年9月から学校部活動のうち土日の活動を“地域での活動”に移行し、その後、状況に応じて平日の活動も“地域での活動”への移行を目指す』としています。

松浦市ではこれまで令和7年夏以降に移行することを目標としていましたが、在り方検討委員会で協議する中で、様々な課題が挙げられたことから令和8年度9月以降、休日のスポーツ・文化芸術活動は学校部活動ではなく、地域での活動に移行することを目標としました。つまり移行後、土日の学校部活動は行われないことになります。

現在、関係団体等と連携しながら、土日の中学生の活動の場の構築に向けての仕組みづくりを行っているところです。



今後もこのような形で地域移行に関する情報をお伝えしたいと思います。ご確認ください。

松浦市教育委員会 学校教育課

TEL 0956-72-1111（内線342）